

令和4年度 高志中学校入学式 式辞

平年より早く満開となった桜とともに、春うららかな季節を迎えたこの良き日、令和4年度 福井県立高志中学校 第8回入学式を挙行するにあたり、PTA会長 小林 一郎 様、ならびに保護者の皆様の御臨席を賜り、新入生の皆さんのご入学を祝福できますことは、この上ない喜びであります。高志中学校の教職員を代表しまして、高い所からではございますが、御臨席の皆様にご心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

ただいま入学を許可しました90名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ、高志中学校へ。私たち教職員は、高志中学校の2・3年生、そして高志高校の生徒たちとともに、皆さんが入学するのを心待ちにしていました。

皆さんは、自らの意志で高志中学校を選びました。入学式にあたり、そのことを今一度思い起こし、そして、保護者やご家族、お世話になった先生方への感謝の気持ちを胸に、本校での生活の第一歩を踏み出してほしいと思います。

さて、今、皆さんの心にはこれからの学校生活への期待と不安が入り交じっていることと思います。緊迫しているウクライナ情勢や新型コロナウイルス感染症拡大からもわかるように、世界のあるところで起こったことが、急速に世界中に影響を及ぼして、それが皆さん自身の身の回りにも影響が及ぶ時代です。このように何が起こるか予測不可能な時代だからこそ、皆さんにはその社会の変化に柔軟に対応できる力を身に付けて欲しいと願っています。そこで、まず、高志中学校の校訓について話したいと思います。

高志中学校の校訓は、「克己・創造・敬愛」です。校訓は、本校で学ぶ生徒全員に目指してほしい大目標です。それぞれの三つの言葉の意味について、考えてみたいと思います。

「克己」とは、中国の思想家である孔子の教えを記した「論語」が由来と言われ、「己の欲望に打ち勝って、礼儀を守ること」を意味します。強い気持ちを持って困難に向き合うという意味にも通じます。皆さんが心の中に持つ「成し遂げたいこと」や「なりたい自分」を実現・達成するために、必要な心構えになるでしょう。

「創造」は、「新しいものをつくりだす」という意味です。皆さんがこれから出会っていく疑問や課題は、すぐには答えが出ないものや、正解が一つに定まらないものがたくさんあります。そのような課題に対して、自分なりの考えを見つけ出すために必要な力です。

「敬愛」は、「人を敬い、相手に対して尊敬と親しみの心を持つ」という意味です。お互いの個性を認め合い、協力できることは、これからの社会変化に対応するために、多くの人々の「知恵を結集する」場面などで必要とされる姿勢だと思えます。

ここまでお話しした本校の校訓を踏まえて、皆さんに次の三つのことを期待します。

一つは、「チャレンジすること」です。自分の夢や目標に向かって失敗を恐れず、何事にも意欲的に挑戦してください。そこから新しい未来が開けると信じるからです。

二つ目は、「自分の考えを持ち、その考えを表現していくこと」です。90人いれば90通りの考え方があっていいのです。それを他の人にもわかるように発信することで、新しい発見をし、意見を持つことが出来ると思えます。

三つ目は、「人を大切にすること」です。多様な人格を尊重し、思いやりのある心を持って人に接することは、これからの共生社会を生きる皆さんにとってとても大切だと考えます。

これら三つのことを期待し、最後に皆さんに次の言葉を贈ります。

「恒あるを要す」

これは、福井の生んだ偉大な文字学の博士である「白川静」氏の言葉です。元々は中国清朝末期の政治家でもある「曾国藩」の家訓とも言われ、「志あるを要す、恒あるを要す、識あるを要す」の一節です。博士はこれを「何気ないことでも心に決めたことを常日頃から繰り返し行う。それが、ある日ハッと何か重要なことを気付かせる」という意味で言われていました。

まずは、「元気に挨拶をする。」「清掃を心を込めてする。」「周りの人に感謝する。」など、日常生活の中で当たり前のようにしていることを、丁寧に行ってください。その積み重ねが目標を目指す原動力になるものです。このことは、今大リーグで活躍している大谷翔平選手も実行しています。ゴミが落ちていたら必ず拾ってポケットに入れる。「これは神様が自分を試しているんだ。と思っている。」と聞いたことがあります。

保護者の皆様、本日はお子様の御入学、誠におめでとうございます。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学校生活や私たちの日常生活が大きく変化しました。今後も、いつどのようなことが起こるか予測が困難な時代となっていますが、本校の教育目標である「地域社会、国際社会のリーダーの育成」に向けて、教職員一丸となり、精一杯の支援をさせていただき所存ですので、保護者の皆様におかれましては、本校の教育に御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願ひします。

新入生の皆さん、高志中学校での3年間、そして高校生活を加えた6年間、皆さんがどのような成長を遂げてくれるのか、心から期待して、式辞とします。

令和4年4月7日

福井県立高志中学校長 濱田 敏功